

下請工事・建設資材利用状況報告書(総合評価方式用)

年 月 日

(宛先) 防府市長

受注者 所 在 地  
商号名称又は名称  
代表者氏名

1 工 事 名 \_\_\_\_\_

2 下請工事の発注状況 ※二次下請以降も記載すること。

(単位 千円:千円未満四捨五入、消費税及び地方消費税を含む。)

下請業者名	本社所在地	区分	工 期	下請工事内容	下請 次数	下請金額 (a)	再下請金額 (b)	下請施工金額 (a)-(b)	理由CD
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	0 千円	

区分が「市内」の「下請施工金額」合計 0 千円

区分が「市外」の「下請施工金額」合計 0 千円

「下請工事・建設資材利用状況報告書(総合評価方式用)」の記入方法

1 提出時期

工事完成時に提出してください。

2 下請工事の発注状況

下請工事(2次下請以降も全て含む。)について、次の各項目の該当欄に記入してください。

- ・下請業者名＝当該下請業者の商号を記入 (〇〇建設株式会社→〇〇建設(株)と略して記入)
- ・本社所在地＝当該下請業者の本社所在地を、市内業者の場合は地番まで、市外業者の場合は都道府県及び市町村名まで記入
- ・区分＝下請業者が市内業者であれば「市内」を、市外業者であれば「市外」を記入
- ・工期＝変更契約を行った場合は、変更後の最終的な工期を記入
- ・下請工事内容＝当該下請工事の工事内容を簡潔に記入
- ・下請次数＝当該下請工事が、何次下請に当たるかを数字で記入
- ・下請金額(a,b)＝(a)には下請金額を記入。さらに再下請負金額がある場合は、(b)に記入  
(千円単位、千円未満四捨五入、消費税及び地方消費税を含む。)
- ・下請施工金額(c)＝(a)から(b)を差し引いた金額を記入
- ・理由コード＝下請工事を発注した理由について、表1の事由コードから、該当する番号を記入
- ・下請施工金額の合計＝本工事において、貴社が下請業者へ発注した下請施工金額の総額を「市内」「市外」に分けて記入  
(千円単位、千円未満四捨五入、消費税及び地方消費税を含む。)

注)市内業者の定義

- ・市内業者とは、市内に本社(店)を有する業者とします。本店とは、建設業法第3条第1項の営業所のうち主たる営業所をいいます。本店が市外で営業所が市内にある業者は市外業者となりますので、御注意ください。
- ・市内に工場(共同企業体として工場を保有している場合は、出資比率が20%以上のものに限る。)を有している場合には市内業者とみなしますので、その所在を証明する資料を提出してください。
- ・共同企業体を対象として下請発注する場合は、構成員全ての本店の所在地が市内であれば、市内業者として取扱います。

表1理由コード(下請工事を発注した理由)

コード番号	理 由	コード番号	理 由
市内業者用	1 専門工事のため	市外業者用	6 市内に、専門業者がいないため
	2 早期完成を図るため		7 市内業者に見積りを取ったが、金額の面で折り合わなかったため
	3 協力会社に施工させるため		8 出資している系列会社のため
	4 地元業者育成のため		9 同様な工事において、毎回下請けとして利用しているため、作業がスムーズに行えるため
	5 その他		10 その他



「建設資材の購入及びリサイクル製品の利用状況(総合評価方式用)」の記入方法

1 提出時期

工事完成時に提出してください。

2 記入対象

工事材料使用承諾願を提出し、その使用を承諾された全ての資材について、資材ごとに記入してください。ただし、資材ごとに記入しなくても、購入先ごとに資材をまとめて、購入金額の総額を記入することもできます。

記載例

資材名	購入先名称	単位	購入数量	市内業者	市外業者	市内産	リサイクル製品 (該当に○)	購入金額(税込)
	所在地							
○○、○○ほか	○○商会 防府市○○二丁目3-1	—	一式	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○	500千円
○○○○	○○製作所 山口市○○一丁目1-2	本	100	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		40千円
△△、△△ほか	○○鉄工所 防府市大字○○234番地	—	一式	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○	20千円
△△△	○○工業 宇部市○○町2-1	t	10	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○	10千円
市内購入金額の合計								530千円
市外購入金額の合計								40千円

3 「市内業者」「市外業者」「市内産」欄の記載について

- (1) 市内取扱業者から購入した場合は「市内業者」欄の□にレを記入してください。
- (2) 市外取扱業者から購入した場合は「市外業者」欄の□にレを記入してください。
- (3) 市内産資材に該当する資材については「市内産」欄の□にレを記入してください。

※市内産資材・・・工事現場に最終製品として搬入する資材を対象とし、市内に本社(店)を有する業者が製造した資材又は市内工場で製造した資材。製造元と購入先が異なる場合は、市内産資材であることを証明できる資料を添付してください。

4 「市内購入金額の合計」「市外購入金額の合計」欄の記載について

- (1) 「市内購入金額の合計」には「市内業者」欄、又は「市内産」欄にレが記入されている資材の購入金額の合計を記入してください。
- (2) 「市外購入金額の合計」には「市外業者」欄のみにレが記入されている資材の購入金額の合計を記入してください。

5 建築工事・電気工事・機械工事については、次の(1)(2)のいずれか1つによることができます。

- (1) 使用承諾された資材の内、購入先ごとの合計金額が100万円未満のものを省略
- (2) 使用承諾された資材の内、1品ごとの購入金額が50万円未満のものを省略

# 記載例

下記の3件の下請工事を記載する場合

[ 下請① 1次下請:【市内】A社へ20万円 ]

[ 下請② 1次下請:【市外】B社へ30万円 2次下請:【市内】C社へ10万円 ]

[ 下請③ 1次下請:【市内】D社へ10万円 2次下請:【市外】E社へ8万円 3次下請:【市外】F社へ3万円 ]

2 下請工事の発注状況 ※二次下請以降も記載すること。

(単位 千円:千円未満四捨五入、消費税及び地方消費税を含む。)

下請業者名	本社所在地	区分	工期	下請工事内容	下請 次数	下請金額 (a)	再下請金額 (b)	下請施工金額 (a)-(b)	理由CD
A社	防府市〇〇一丁目1-1	市内	自 平成29年 4月2日 至 平成29年10月2日	〇〇工	1	200千円	0千円	200千円	1
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	千円	
B社	山口市〇〇町3-1	市外	自 平成29年5月2日 至 平成29年9月4日	〇〇工	1	300千円	100千円	200千円	7
C社	防府市大字〇〇1234番地	市内	自 平成29年6月2日 至 平成29年8月10日	〇〇工	2	100千円	0千円	100千円	1
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	千円	
D社	防府市〇〇二丁目1-2	市内	自 平成29年 4月2日 至 平成29年11月7日	〇〇工	1	100千円	80千円	20千円	1
E社	周南市〇〇町3-4	市外	自 平成29年5月2日 至 平成29年8月8日	〇〇工	2	80千円	30千円	50千円	7
F社	宇部市〇〇五丁目1-5	市外	自 平成29年6月2日 至 平成29年7月9日	〇〇工	3	30千円	0千円	30千円	6
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	千円	
			自 年 月 日 至 年 月 日			千円	千円	千円	
区分が「市内」の「下請施工金額」合計								320千円	
区分が「市外」の「下請施工金額」合計								280千円	